

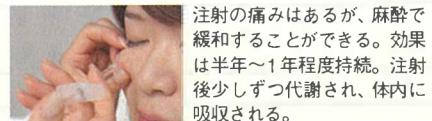
ほうれい線には
「ヒアルロン酸」が主流
たるみ治療には組み合わせ
いかにも美容医療で「お直し」しているようには見せない。
より自然に若く見える方向へと治療法が進化している。

1回の治療で半年～1年は持続！ シワ・たるみの部位で選ぶ3大治療

＼ほうれい線、目元・口元の溝やくぼみには／

①ヒアルロン酸注入

シワやたるみのある部位の溝やくぼみに直接注入するほか、目の下から口元にかけてバランスを見ながら少量ずつ注入して顔全体にハリを出すことが可能。治療時間は10分程度と短い。



DATA

- ・予算
ほうれい線
10万円～
- ・治療回数
基本は1回
- ・注意点
まれに内出血なども



30代女性の例。ヒアルロン酸注入後6カ月経過後もほうれい線が目立たなくなり、頬にもふっくらハリが出た状態をキープ。

(予算例・写真提供／衣理クリニック表参道)

「ピコレーザー」

キメが整い、ハリも出る

シミ・くすみ治療で紹介したピコレーザーは毛穴治療でも効果を發揮。肌そのものがきれいに。

「40代女性の毛穴トラブルで多いのが、毛穴まわりの色素沈着や細かい傷跡のような凹み。摩擦による刺激など、長年の誤ったスキンケアが主な原因と考えられる」と話すのは、衣理クリニック表参道の片桐衣理院長。

こうした赤みや凹みが目立つ毛穴に対する治療として近年主力になっているのが、37ページでも紹介したピコレーザーだ。「ピコ（1兆分の1）秒という非常に短い照射時間幅でレーザーを照射し、真皮に集中的に collagen の産生が促進される。肌のハリや弾力が回復して毛穴の凹みが改善されて肌に透明感が出るなど、ひとつ治療で多様な効果が期待できる」（片桐院長）。



Medical Adviser

片桐衣理院長

衣理クリニック表参道
(東京都港区)

美容皮膚科・内科医。日本内科学会、日本美容皮膚科学会、日本美容外科学会所属。日本抗加齢医学会評議員。ガルデルマ社ヒアルロン酸注入特別認定医・技術指導認定医。歯髄幹細胞培養上清治療をいち早く導入。<https://www.eri-clinic.com/>

ることが大切」と片桐院長。

クレーター状のニキビ跡のような毛穴は炭酸ガスによる「フラクショナルCO₂レーザー」、たるみ毛穴は高周波による「エンディメットプロ」などで改善できるケースが多い。

さらに、角栓が詰まつて黒ずんだ毛穴の改善にはケミカルピーリング、開いた毛穴の引き締めには高濃度ビタミンCのイオノ導入なども行われている。

「治療後も毛穴を良い状態に保つため、適切なホームケアも医師に聞いて実践を」（片桐院長）。

定期的に数回続けることが基本 毛穴の状態で選ぶ3大毛穴治療

＼赤みや凹みが目立つ毛穴には／

① ピコレーザー



ピコレーザーは照射方法を変えることでコラーゲンの産生を促進して皮膚の再生を促す、肌の色調や質感を改善するなど、多様な効果が得られる。毛穴やニキビ跡が目立たなくなるだけでなく、キメが整い、ハリが出るというメリットも。照射中は輪ゴムで軽く弾かれたような感覚がある。メイクは施術直後から可能。



類似ピコレーザーのフラクショナル照射を1回受けた、40代女性の例。毛穴の凹みや肌の赤みが改善され、キメが整ってきた。

DATA

- ・予算
ピコスキンリジュビネーション
鼻1回3万円～

- ・治療回数
3~4週間に1回、1~5回程度

- ・注意点
施術中に軽度の痛みがある。
術後に赤みが残るが徐々に薄くなる



キュテラ社の「Enliteon SR」。毛穴やニキビ跡、シミやくすみ、シワなどさまざまな治療に適した細かい設定が可能。

（予算例・写真提供／衣理クリニック表参道）

③ 高周波 (エンディメットプロ)

皮膚の深層に熱を加え、一定のやけど状態を作ることでコラーゲンの産生を促す高周波(RF)治療。エンディメットプロは表皮から皮下組織にかけて最適な深さで熱量を発生させ、たるみ毛穴やニキビ跡などを改善に導く。



頬からあごにかけて広がるニキビ跡を「エンディメットプロ」で改善した30代女性の例。5回の施術でここまで変化。

DATA

- ・予算
エンディメットプロ パーフェクト
インテンシフRF 鼻1回3万円～

- ・治療回数
2~3週間に1回、
3~5回程度

- ・注意点
施術中に軽度の痛みがある。
術後に赤みが残るが徐々に薄くなる

（予算例・写真提供／衣理クリニック表参道）